

「宍粟市水道ビジョン策定に係る審議等の経過」

令和元年11月8日から令和3年9月22日までの6回にわたり、宍粟市水道事業経営審議会並びに水道ビジョン策定部会（水道事業経営審議会）により 審議を行ってまいりました。

【水道事業経営審議会での審議】

開催日	内容
令和元年11月8日	・水道ビジョン策定の進め方について
令和元年12月20日	・水道ビジョン概要について
令和3年9月22日	・水道ビジョン最終案について ・これまでの意見・質問への回答

【水道ビジョン策定部会（水道事業経営審議会）での審議】

開催日	内容
令和2年9月2日	・水道ビジョン策定について ・事業計画概要について
令和2年9月25日	・水道ビジョン策定について ・これまでの意見・質問への回答
令和3年6月30日	・水道ビジョン策定について ・これまでの意見・質問への回答

令和元年度 宍粟市水道事業経営審議会（第1回）

1 開催日時等

日 時：令和元年11月8日（金）14時00分から16時00分まで

場 所：宍粟市役所 4階 402会議室 出席委員：8名

2 議題

- ・平成30年度 宍粟市水道事業の決算状況
- ・水道ビジョン策定の進め方について

3 概要

- 収益的収入と支出について赤字が続いていることが問題である。
- 現在の料金での赤字状況を周知していく必要があるのではないか。
- 累積赤字も膨らみ、資金も減少し5年程度で資金が枯渇するのではないか。
- 借入金が膨大なため、借換による支払利息の削減ができないか。
- 有収率の改善に向けて可能な限り努力を願いたい。
- 給水原価について、類似的な団体と比較分析を進めてもらいたい。
- 減価償却率が48%だが、償却するのに何年くらいかかる見込みか。
- 水道ビジョンの策定となると専門的過ぎる。
- 水道という重要な基本計画であるため、市民に分かりやすい形で公表すべき。
- 水道ビジョンの内容について説明してもらえないか。

令和元年度 宍粟市水道事業経営審議会（第2回）

1 開催日時等

日 時：令和元年12月20日（金）14時00分から15時30分まで

場 所：宍粟市役所 4階 401会議室 出席委員：7名

2 議題

- ・水道ビジョン概要について

3 概要

- 水道施設における耐震化とは具体的にどのような工事なのか。
- 管路についてそれぞれ耐用年数は異なると考えるがチェック方法があるのか。
- 水道ビジョンの財政計画と平成30年度決算との比較は実施しているか。
- 計画の検証を行っていくために、実績の比較から達成度を示してもらいたい。
- 新しいビジョンの施策としては、新たな事業展開でなく、今まで継続してきた事業をより強化する方向なのか。
- 水道ビジョンの改訂作業について専門的な知識を持った方を招いて専門部会として審議する運びとなった。

第1回 宍粟市水道ビジョン策定部会

1 開催日時等

日 時：令和2年9月2日（水）14時00分から16時10分まで

場 所：宍粟市役所 4階 402・403会議室

出席者：5名（経営審議会委員：3名、アドバイザー：2名）

2 議題

○ 水道ビジョン策定について

○ 事業計画概要について

3 概要

- 水道ビジョンにおけるそれらの位置づけを体系図として最初に示して欲しい。
- 前ビジョンで目指す方向性としてあった「環境」の項目がなくなっているのはなぜか。
- 計画概要書の中で「アウトプット」という言葉があるが市民へは意味が分かりにくいのではないか。別の言葉に置き換えられないか。
- 事業計画を実施することによる効果や目標を示して欲しい。
- 新水源の水質によっては、前処理が不要になるなど浄水方法もかわるのではないか。
- 大規模修繕が必要になった場合、新水源でだけで浄水場を運用できるように新水源の原水は別系統とする方がいいのではないか。
- 下三方浄水場での水源確保事業が令和11年以降の計画だが、現在水量不足の発生はないのか。三方繁盛地区と接続の検討をしてはどうか。
- 染河内水源の濁度対策について、水源近くに井戸を掘ることは考えられないか。

第2回 宍粟市水道ビジョン策定部会

1 開催日時等

日 時：令和2年9月25日（金）14時00分から15時50分まで

場 所：宍粟市役所 4階 402・403会議室

出席者：5名（経営審議会委員：3名、アドバイザー：2名）

2 議題

○ 水道ビジョン策定について

- ・策定の背景・目的
- ・これまでの取り組み状況
- ・未来の経営環境
- ・宍粟市水道ビジョン
- ・ビジョン実現のロードマップ

3 概要

- 新ビジョンの3本柱『安全・強靱・持続』のうち最も大きな課題は何か。
- 現在、収益的収支が赤字の状態となっているということが深刻な問題となっているのでどのように改善していくか明確な道筋を示すべきである。
- 事業を実施しなかった理由や、完全に中止するのか、今後の計画の中で検討していくのか明確にすべきでないか。
- 資金不足に陥る理由は明確にすべきでないか。
- 施策について、計画の進捗度等も含めた数値目標を示せないか。
- 現状の経営状況では、料金改定は避けられないと感じるため、料金改定の時期や周期についても明記しておく方がいい。

第3回 宍粟市水道ビジョン策定部会

1 開催日時等

日 時：令和3年6月30日（水）13時30分から15時10分まで

場 所：宍粟市役所 5階 502会議室

出席者：5名（経営審議会委員：3名、アドバイザー：2名）

2 議題

○ 水道ビジョン策定について

- ・策定の背景・目的
- ・これまでの取り組み状況
- ・未来の経営環境
- ・宍粟市水道ビジョン
- ・ビジョン実現のロードマップ

3 概要

- 目標値等の評価のため、類似団体平均等の比較できる数値を記載して欲しい。
- 収益的収支についてグラフにより分かりやすくなったが、収支差額も記載のした方が良いのではないか。
- 有収率と有効率の必要性和項目の違いについて説明がある方が良いのではないか。
- 水需要の考察について「節水器具の普及と生活スタイル」についても追記した方がよいのではないか。
- 令和元年度時点の耐震化率33.3%は平成9年以前の施設は含んでいないのか。
- 水道ビジョン案の修正後、専門部会の最終案として水道事業経営審議会（全体会）により審議を行う。

令和3年度 宍粟市水道事業経営審議会（第3回）

1 開催日時等

日 時：令和3年9月22日（水）14時00分から16時00分まで

場 所：宍粟防災センター 5階 大ホール

出席委員：6名

水道ビジョン策定部会アドバイザー：2名

2 議題

- ・水道ビジョンの最終案について

概要

- 施設台帳整備の精度向上について具体的な取組方法。
- 内部留保資金に頼って続けていくことは難しくなっているという理解でいいのか。
- 水質検査計画について場所や頻度、数値の説明を付け加えてはどうか。
- 広域連携の取組で経営基盤強化とあるが、具体的なメリットは何か。
- 料金の値上げをせざるを得ない状況は分かるので、値上げに際して丁寧な説明をお願いしたい。
- 本会議で出た意見を反映し、内容修正したものを経営審議会の最終案とする。
- 最終案をもってパブリックコメントを実施する。